

小学3年 国語 「文様」「こまを楽しむ」

ねらい

- ◎全体と中心など情報と情報との関係について理解することができる。
- ◎段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えることができる。

学習展開（8時間）

- ①学習のゴールを知り、学習の見通しをもつ。
- ②「文様」で読み取り方の学習をする。
- ③「こまを楽しむ」の段落や初め・中・終わりなどの組み立てを考える。
- ④⑤「こまを楽しむ」の各段落に書かれている内容を読み取る。
- ⑥「こまを楽しむ」の中で遊んでみたいこまについて、伝え合う。
- ⑦本を読み、遊んでみたいおもちゃについて紹介カードを書く。
- ⑧友達と紹介カードを使って、遊んでみたいおもちゃを伝え合う。

指導のポイント

- 紹介カードには、「おもちゃの種類」「楽しみ方」「遊んでみたいわけ」を書くことができる欄を設け、わけにはおもちゃの特徴もふくめて書くよう指導した。
- タブレット(SKYMENU の発表ノート)で、紹介カードを書き、選んだおもちゃの挿絵も撮影して挿入させることで、写真を見せながら紹介し合うことができた。



本を読み、紹介カードを書く児童



紹介カード



紹介カードで紹介する児童

学校図書館との関わり

- さまざまな種類の遊びが載っている本を一人一冊手元に置けるように、児童の人数分、用意してもらった。
- 教室に貸し出してもらうことで、じっくり読む時間を確保し、児童の読みたい・話したいという意欲が高まるようにした。